



審査結果報告書

2023 年 1 月 5 日

主査 氏名 阿部 清行 

副査 氏名 天羽 康之 

副査 氏名 石山 博條 

副査 氏名 三階 貴史 

1. 申請者氏名 : 平野 修平

2. 論文テーマ : DJ-1 Expression Might Serve as a Biologic Marker in Patients with Bladder Cancer
(膀胱癌における生物学的マーカーとしての DJ-1 発現の検討)

3. 論文審査結果 :

審査結果 : 「合格」

本博士論文は、申請者が所属する研究単位によるプロテオーム解析を用いた先行研究で見出した膀胱癌関連タンパク質のひとつである DJ-1 に着目し、尿路上皮癌診断における血清マーカーとしての有用性と、膀胱癌の組織標本での免疫組織学的発現局在様式と術後予後の関連性を検討したものである。その結果、(1) 血清中 DJ-1 抗原量は、健常者・尿路結石患者に比較して膀胱癌患者において有意な上昇を示し、膀胱癌の診断に有用なバイオマーカーとなりうること、(2) DJ-1 が核に比較して細胞質に有意な細胞内局在様式を示す膀胱癌では、他の局在様式に比較して予後不良であることを明らかにした。現在、膀胱癌の最も標準的な診断方法は尿細胞診と膀胱鏡であるが、患者への苦痛や感度などの問題点がある。本研究は、これらの問題点を克服する血清バイオマーカーによる膀胱癌診断法の開発に大きく貢献するものであり、学術的な価値の高い学位論文の内容である。また、学位審査会では、幅広い学術的背景と深い結果の考察を含め理路整然とした発表を行い、審査員によるコメントに対して的確に応答し、本学問領域に関する包括的な深い知識を有するものと評価された。以上を踏まえて、審査員一同、平野修平氏が博士の学位を授与されるに十分な資格を有しているものと判断した。